



開校150周年
明治7年開校
旭 覺

おい



大井小150周年記念
キャラクター「サニーちゃん」

《学校の教育目標》 仲よくする子 考える子 たくましい子



「一日一日の積み重ね」

校長 抜井 由美子

あけましておめでとうございます。皆様には、新しい年を健やかに迎えのとお慶び申し上げます。巳年は、新しいことが始まる年や実を結ぶ年などと言われています。本校も2025年は151年目の新たなスタートの年でもあります。



さて、令和6年度の3学期が始まりました。「一年の計は元旦にあり」「一月の計は朔日にあり」「一日の計は鶏鳴にあり」ということわざがあります。一年、一月、一日、それぞれ始まりの計画をしっかりと立ててすごすことが大事であるという意味です。夢や希望を実現するためには、計画を立てて一日一日を大切に積み重ねることが大事です。今日はこれを頑張った、という積み重ねが明日の自分につながります。また、好きなことや得意なことは、将来の自分を支えてくれる宝物にもなります。

そして、積み重ねることは好きなことや得意なことばかりではありません。人として大事なことも積み重ねていきます。今日一日友達と仲良く過ごすことができた、人に優しく思いやりのある行動ができた、自分から進んであいさつができた、約束やきまりを守ることができた等、当たり前のことが当たり前にできるようになるのも、一日一日の積み重ねの結果です。

児童たちが学校で過ごす一日一日は、成長するために大事な時間です。3学期は、学年の締めくくりです。引き続き本校の教育活動にご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

ありがとうございます。大切にに使わせていただきます。

卒業生の様より、大井小の子供たちに楽しい学校生活を送って欲しいと、運動したり、レクで楽しんだりできる品物をたくさんご寄贈いただきました。

- ・ レール平均台
- ・ バドミントンネット
- ・ 縄跳び練習台
- ・ ラケットとスポンジボール
- ・ フットボール
- ・ 鉄棒マット
- ・ ブロッシュボール (ボールを投げて壁をたおす)

